

一般質問通告書

No 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 26 年 1 月 21 日
東村山市議会議長 様

議員番号 2 番
質問者 島崎よう子

記

番号	質問の項目と要旨
I	<p data-bbox="284 660 927 701">安心ある介護保険事業計画をめざして</p> <p data-bbox="284 779 1406 1149">「選択と自己決定」、また「介護の社会化」と謳われつつも、スタートしてから見直しをする「走りながら考える介護保険」といわれてきた。2005 年の改正は、介護予防という考え方が導入され「地域支援事業」が新設された。2011 年は、地域包括ケアという考え方が提案され、2014 年の改正ポイントは、介護・医療・予防・生活支援・住まいを柱とする「地域包括ケアシステムの構築」と「費用負担の公平化」とされた。第 6 期介護保険事業計画の実施期間は経過期間を設けられたものがあり、改正内容も流動的な部分があると言われ複雑である。担当所管は準備に大変なご苦労と聞く。</p> <p data-bbox="284 1227 791 1261">1. 計画の基本的な考え方と特徴を伺う</p> <p data-bbox="284 1339 1054 1373">2. 基本目標 1 みんなでつながり、参加する東村山の福祉</p> <p data-bbox="284 1395 1406 1597">1) 高齢者の社会参加・交流を支援する場の提供、公共施設の再生にも絡んでくることだが足の確保はどう考えているか。前にも提案したが空き家の活用など小さくも身近なところに配置する方針か。あるいは、コミュニティーバスを張り巡らす方針なのか。どのように検討するのか。</p> <p data-bbox="284 1686 515 1720">2) 地域ケア会議</p> <p data-bbox="284 1742 826 1776">①メンバーに利用者 2 名はどういう根拠か</p> <p data-bbox="284 1798 1082 1832">②利用者や介護者に異議ある場合の不服申し立てはできるのか</p> <p data-bbox="284 1910 1246 1944">3. 基本目標 3 住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるしくみづくり</p> <p data-bbox="284 1966 1406 2056">1) 2017 年 4 月から介護予防・日常生活支援総合事業へ移行と計画しているが、何が変わるか。</p>

- ① 東村山市独自の基準によるサービスの設定について
- ② 市民にとっては何が変わるか？
- ③ 二次予防事業の予算と参加者数、および一人当たり平均単価
- ④ 「要支援1・2」の方の現況の利用者数および介護費用、一人当たり平均単価
- ⑤ 予防給付サービスの伸び率と後期高齢者人口伸び率を伺う
- ⑥ 介護保険特別会計としては、どう変化するか。具体的な試算をあげて説明を望む。
- ⑦ 基本チェックリストのメリットとデメリットはなにか。
- ⑧ 介護予防に資する自主活動団体とは？具体的な範疇を示して戴きたい。

2) 特養施設の改正について

- ① 東村山市内には5つの特養があるが、待機者は500名近いと言われている。名寄せを行えば実際の待機者はどれくらいか。
- ② 改正で介護度3からの入所となるが影響を受ける方はどれくらいか。
- ③ サービス付き高齢者向け住宅は住所地特例の対象となることになった。有料老人ホームの整備とともに方針を検討するようだが、課題は何か。またいつまでに検討するのか。
- ④ 東村山市では必要度の高い順に入所できるようにしているが、市民は膨大な待機者に不安を抱き、一元化して市が管理するよう望む声が出ていた。見解を伺う。
- ⑤ 北多摩北部ナーシングの建替えに伴い、市としては拡大の要望を東京都に出しているのか。

3) デイサービスについて

- ① 市内にある大規模、通常規模、小規模デイサービスの数と利用者数
- ② 今回の改正による影響

4) 認知症施策の推進

- ① 認知症地域支援推進員を市に配置することになっているが、資格や役割について伺う
- ② 支援員の配置や生活支援コーディネーター、「地域ケア個別会議」の設置など業務が増えることへの対応はどう考えているか。

	<p>4) 高齢者見守り事業</p> <p>① 11月1日、高齢者見守りネットワークの交流集会が行われた。本町は立ち上がったばかりであるが、諏訪町、萩山町、青葉町、秋津町の5町。サポーターは気になる方を包括支援センターに繋げたり見守りネットの研修活動などを通じて、ご近所のつながりが深まっていると感じている。運営費用への助成範囲の拡大と記載があるが、どのようなことを想定しているか。</p> <p>② 行方不明高齢者検索ネットワークについて、6月議会で大牟田市の取り組みを提案したが、検討状況を伺う。</p> <p>③ 集合住宅におけるごみ出しサポートについて、どのように検討してきたか。</p> <p>5. 市長に総括的に伺う。</p>
II	<p>災害時避難所運営について</p> <p>東京都防災会議は、首都直下型地震が起きた場合、東村山市では23,000人の避難者が出ると推定している。自宅での生活が出来なくなった方々は、地域での避難所などでしばらく不自由な生活を余儀なくされることになる。阪神淡路大地震や3・11大地震で慣れない避難所生活は容易でなく課題もわかってきた。万一に備え、ボランティアの皆さんが避難所運営連絡会を立ち上げ準備して戴いていることは大変有難く感謝している。</p> <p>① 萩山町や青葉町等各避難所運営連絡会の進捗状況を伺う。</p> <p>② 今後の計画の見通しについて</p> <p>③ マニュアル作成による訓練について</p> <p>④ 行政の役割と支援は何か。</p>
III	<p>安全で環境に貢献を期待する都市計画道路について</p> <p>① 3・3・8号線、3・4・11号線、3・4・5号線、3・4・27号線の電線類地中化の予定について時期や内容を伺う。および進捗状況を伺う。</p> <p>② ①同様に、自転車レーン設置について伺う。</p>